

くらしの疑問??

～テスト室への問い合わせから～

道立消費生活センター商品テストグループには年間400件を超えるテスト依頼や技術相談が寄せられます。その中からくらしに役立つ話題をいくつか紹介します。



トマト缶が破裂したが…

Q. 購入してから数年間保存してあったトマト缶が膨張していた。台所で処分しようとしたところ破裂しました。このように缶詰が膨張するのはなぜですか。

腐敗によりガスが発生か

A. 缶詰を長期保存していると缶が膨張する場合があります。加熱処理が不十分であったり、缶に小さな穴（ピンホール）があったりすると缶内部で細菌が繁殖してガスが発生し、膨張する場合があります。



また、フルーツ缶詰では缶内部の金属とシロップの酸が反応して水素が発生して膨張することがあります。フルーツ缶詰に関しては、独立行政法人国民生活センターにも同様の相談が寄せられており、「賞味期限内であればこのようなことはありませんが、長期保存された場合、ごくまれに発生する現象です」としています。

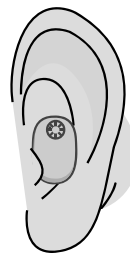
膨張した缶は危険ですので、ゴム手袋やメガネなどを着用し、厚手のビニール袋に入れ、水槽などの中で開封するなど、注意が必要です。

電池を換えても使えない補聴器

Q. 形見としていただいた内耳型の補聴器が、取扱説明書どおり操作しても作動しません。電池がたくさん付いたので換えてみたが、それでも作動しません。メーカーも分からないので調べてほしい。

電池の残量がない

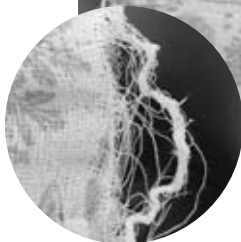
A. 付いていた電池残量を測定したところ、ほとんどが空の状態でした。補聴器は一般に空気電池を使用しています。ボタン型で上にごく小さな穴が開いています。使うときにその穴をふさいでいるシールをはがすと放電が始まります。



今回、付属されていた電池にはシールはありませんでした。前使用者が使用済みの電池をケースに入れていたものと思われます。新しい電池でテストしたところ、正常に作動しました。

ふきんの端にほつれ

Q. 1枚400円のふきんを5枚購入しました。洗った後、水を切るためいつものようにふきんの両端をつかんで振りさばいたところ、ふきんの端がほつれました。ほかのふきんも同様にほつれました。メーカーに申し出ました



ふきんの端のかがり部にほつれが…

が、検査機関で調べ、強度に問題ないという対応してくれません。

かがり部への負荷でほつれ

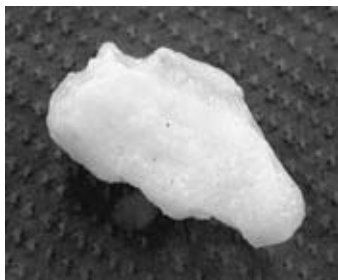
A. 新品を用い、再現試験をしてみました。洗った後軽く絞り、縦、横に強く引っ張ったがほつれは生じませんでした。そこで角2カ所を両手で持ち、パンと音がなる程度強く振りさばいたところ、下部の中心からほつれが生じました。苦情品は切りっ放しのさらし生地を5枚重ね、端をロックミシンでかがっている商品です。

検査機関などで行う物性試験の強度に問題はなくても、上記のような扱い方によっては生地のががり部に負荷がかかり、ほつれが生じる可能性が考えられます。

再度メーカーに見解を求めたところ、この事実を重く受け止め、縫製の補強・商品パッケージへの注意表示等を検討していくとの回答がありました。

排水管の白い塊は何？

Q. 台所の排水管が詰まり、水が流れなくなったので、排水管用の洗浄剤を試しましたが効果がありませんでした。業者に見てもらったところかたい白い塊が出てきました。業者にもこの塊は見ることがないと言われました。何か調べてほしい。



直径約5cmの苛性ソーダ

「油脂の塊」の可能性

A. 依頼品を分析したところ、アルカリ性、潮解性（空気中の水分と反応して溶ける）を示したことから、排水管の洗浄で使用された苛性ソーダ（水酸化ナトリウム）だと思われます。

一般的に排水管の詰まりの原因となる白い

塊は、油脂によることが多いようです。普段、油を流さないように気を付けていても少しずつパイプの内面に蓄積して塊になることがありますので、相談者宅の排水管の詰まりも油脂の塊だった可能性が高いものと思われます。

「柏の葉」表示はいらないの？

Q. 先日購入した柏餅には、原材料のところに「柏の葉」が表示されていませんでした。以前購入した桜餅には「桜葉塩漬け」とあったと思うのですが、表示方法に違いがあるのですか。



食さないものは記載を省略

A. JAS法に基づいて定められている「加工食品品質表示基準」では、食品に使用した原材料のうち、「通常食さないもの」は原材料名への記載を省略できるとされています。柏餅の「柏の葉」は通常食べないので、記載を省略できますが、桜餅の葉は食べる人が多いので、原材料名の記載が必要となります。

調べてほしいことは ありませんか？

上記の事柄以外にも、食品中の塩分や成分検査、電気製品の消費電力量や雑貨の品質分析などが可能です。ご希望の方は商品テストグループへお問い合わせください（相談専用電話050・

7505・0999）。なお、テストは無料ですが、テスト品の送料はご負担ください。

